

情報処理応用

～ 教養教育科目 ～

担当：宮原 一弘

(総合生命理学部 / 理学研究科)

対象学部・学年

医学部, 芸術工学部, 総合生命理学部を除くすべての学部

情報処理基礎 } いずれかを修得
情報処理応用 } (2単位)

情報科目

授業科目	配当年次	開講期	単位数	医	薬	経済	人社	芸工	看護	理	備考
* 情報・統計処理	1	前	2	●							
* 情報処理基礎	1	前後	2		○	○	○	○	○	○	履修クラスにより前期または後期
情報処理応用	1	前後	2	自	○	○	○	○	○	○	
* 情報処理	1	後	2					●			
* 情報検索基礎	1	前	2					●			

履修要項 2020, 2019, 2018年版 p.23
2017年版 p.24

※ 上記両方修得した場合の扱いは個別に確認

授業の目的・目標

(1) ネットワークリテラシー

- インフラとしてのネットワーク
- ネットワーク社会の特性

➡ ネットワーク社会を上手に生きるために

(2) デジタルリテラシー・情報活用能力

- 必要な情報を探し出す
- 情報を加工し、新たな情報を創出する

➡ 自らの知識・考えを他人に伝達する能力

学修到達目標

(1) ネットワークシステムの技術的理解と適切な利用法の習得

(2) 知識 / 情報をコンピュータを用いて表現し、他者へ伝達する能力の習得

(3) ネットワーク社会への参画態度の育成

授業計画

- (1) 本学における情報環境
- (2) ネットワークリテラシー
- (3) インターネット
- (4) 電子メール
- (5) World-Wide Web
- (6) Webページ作成 ?
- (7) ネットワークセキュリティとプライバシー
- (8) 電子文書作成
- (9) プレゼンテーション

成績評価方法

- (1) 課題、小テスト  30%
- (2) 最終課題  50%
- (3) 授業への参加度  20%

(定期試験は行わない)

資料などの提供手段

■ 当面の間

<https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/~miya/cl2020/ouyou.html>



Microsoft Teams



の利用を検討



課題1

2020.04.21 14:50 更新

課題 : 電子メールの設定とメールの送信

総合情報センターから与えられた電子メールアカウントを利用できる状態にしてください。配布されている冊子「SYSTEM GUIDE 2020」p.15-18や、本サイトの資料を参考として、必ず自身で動作確認を行うこと。

※ 動作確認は、自分自身にメールを送信する、自分の持つ別のメールアドレス等との送受信をするなどを行う。

続いて、本講義「情報処理応用」を履修する意思を、上記のアカウントからメールで宮原まで送ってください。おかげさな意思表示でなくて結構です。他に自己紹介など、なんでも書いていただいで結構です。

なお、いただいたメールの一部を授業の題材としてスクリーンに提示することがあります。

宛先アドレスは、 miya@ed.nagoya-cu.ac.jp

期限は 5/1 (金) 午前中までとします。

なお、この課題の目的は、電子メールの利用環境に関して理解すること、きちんとした電子メールを送れるようになることですが、詳細については第2回の授業で説明を行います。

戻る

このページは宮原一弘@名古屋国立立大学が作成しました。
Copyright © 2020

連絡先

📧 宮原 一弘(みやはら かずひろ)

電子メール: miya@nsc.nagoya-cu.ac.jp

居室: 4号館 4階 (図中④)

電話: 052-872-5150

オフィスアワー: 火曜日 12:30~13:30

